

第1回 プレゼン大会 結果報告

10月18日（土）に経済学部主催「第1回プレゼン大会」を開催しました。この大会は昨年度まで開催してきた「プレゼン・ディベート大会」をリニューアルしたものです。総勢6チームが参加し、大会テーマ「北大を知ってもらう（自分も知る）には？」に沿って、知的で独創的な発表が行われました。また、各チームの発表に対して、参加学生からの質問が多数なされました。

結果、2時間超の大会が短く感じられるほど、熱のこもった発表と白熱した議論が展開されました。

参加チームからは「予想以上にテーマの解釈が難しい」という声もありましたが、北大の中にある資源をどう見つけ出すか、その過程で学生たちが北大への理解を深めていったか、その資源をどのように外部に伝えるかという点について、各チームが独自の視点から考察を展開していました。参加各チームの発表や質問が予想以上かつ甲乙つけがたいレベルであったため、審査も熱のこもったものとなりました。最終的には以下の3チームが表彰対象となりました。



優勝 「チームオモティー」（橋本ゼミ）

準優勝 「チーム稻庭」（高井ゼミ）

第3位 「禁酒ラムチャンズ」（吉見ゼミ）



優勝チーム「チームオモティー（橋本ゼミ）」は、「大志これくしょん」という北大生の取り組みを外部にプロモーションする方法を提案しました。プレゼンテーションも聴衆を引き付ける話し方等に多くの工夫がなされていました。準優勝チーム「チーム稻庭（高井ゼミ）」は、北大内の豊富な「緑」資源を一般市民に開放するという地域社会への貢献の仕方を示しました。同チームは4年生で経験に裏打ちされた手堅いプレゼンテーションを行ないました。3位チーム「禁酒ラムチャンズ（吉見ゼミ）」は、北大の伝統である「ジンバ」を利用し、若者向けに北大を周知するイベントを考案しました。



初開催の大会にもかかわらず、参加者や来場者は総勢で50人ほどになりました。来場者の皆さんを作り出してくれたアットホームな雰囲気のおかげで盛況のうちに大会を終えることができました。



春日部・阿部